

郵便データ

宛名ボックスまたは、住所ボックス(宛名自動)の「郵便番号分割」では、住所の区切り位置を見つけるため、郵便番号から都道府県、市区町村、町域までを特定する郵便番号データベースをもっています、市区町村の合併や町域変更、追加などがあり、この郵便データを最新のものに更新する必要があります。

郵便データ更新手順

1. 郵便データはファイル名称から更新日が特定できますので、次のフォルダに格納されているファイル名称を確認してください。

標準にインストールを行いますと下記のフォルダになります。

¥Konica Minolta¥VDPI¥DLZipCodeData

注意:平成 15 年 1 月 10 日～平成 15 年 12 月 31 日の場合は、その期間に統廃合、変更などが行なわれたデータすべてが格納されています。従いまして、それ以前に廃止になった市町村は含まれません。

このデータは中間データであり、以降の手順を実行することによりアプリケーションを郵便番号データとして利用することができます。

2. “VDPI” または、“郵便データ管理ツール”を起動している場合は終了してください。

3. ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍してください。

4. 解凍したファイルを、手順1. と同じ次のフォルダに移動してください。

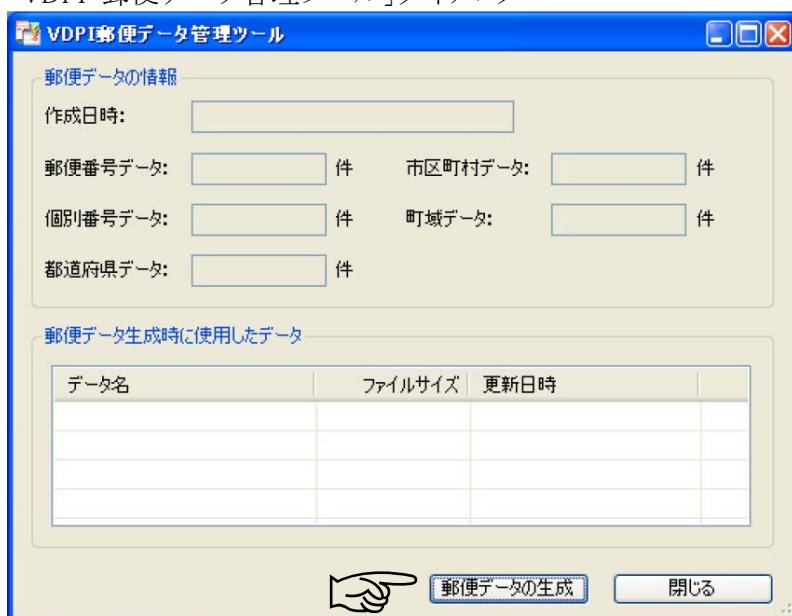
¥Konica Minolta¥VDPI¥DLZipCodeData

5. Windows の「スタート」メニューから「すべてのプログラム」-「Konica Minolta」-「VDPI」-「Tools」「郵便データ管理ツール」を選択します。

6. 「郵便データ管理ツール」ダイアログが表示されます。

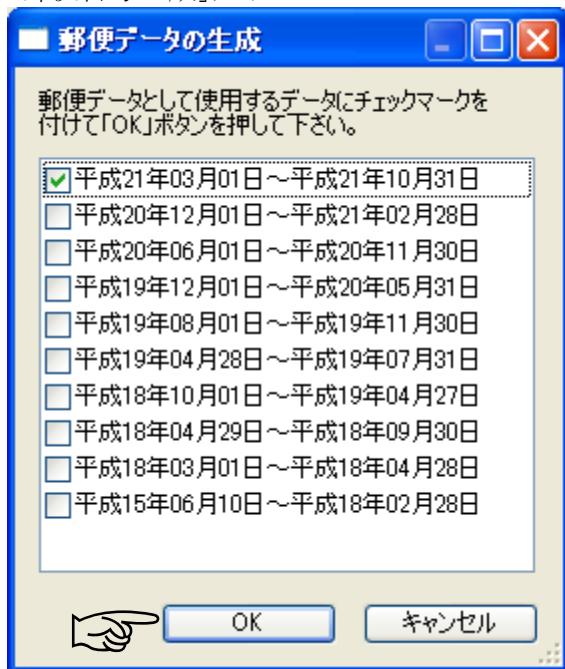
「郵便データの生成」ボタンをクリックします。

「VDPI 郵便データ管理ツール」ダイアログ

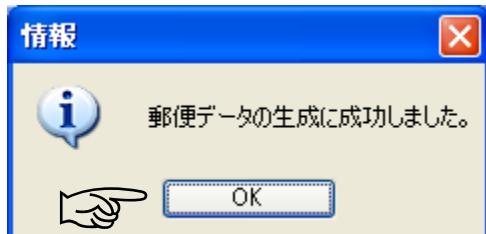


7. 「郵便番号データの生成」ダイアログが表示されます。使用するデータを選択してください。すべて選択しても問題ありませんが、あきらかに古い、使用されないと判断できるデータがあれば、選択しないでください。選択する数が多いほど処理速度に影響を及ぼします。

「郵便番号生成」ダイアログ



8. 「OK」ボタンをクリックすると、郵便データの生成が実行されます。正常終了されれば下記のメッセージが表示されます。



9. 「OK」ボタンを選択します。「閉じる」ボタンをクリックし、郵便データ管理ツールを終了します。以後、郵便データに変更ない限り、次回起動時より有効です。

以上